総合理工学府における博士論文に関わる書類提出及び審査の流れ

在学期間短縮による学位授与

メジャーでの予備審査会

メジャー会議

教授会承認

(論文受理決定前の教授会)

申請者

指導教員(甲)
紹介教員(乙)

主任教授/メジャー主任

博士学位論文提出手続書類<申請時>

課程博士(甲)

- 博士学位論文(課程)の提出について¹⁾ (1通)
- 学位論文審査願 (1通)
- 主論文[仮製本版] (1通)
- 参考論文[仮製本版] (1通) ※該当者のみ
- インターネット公表確認書 (1通)
- 博士論文のインターネット公開について (1通)
- 論文目録 (1通)
- 論文要旨 (1通)
- 履歴書 (1通)
- 学位記表記文字等について (1通)

論文博士(乙)

- 博士学位論文(論博)の提出について¹⁾ (1通)
- 学位申請書 (1通)
- 主論文[仮製本版] (1通)
- 参考論文[仮製本版] (1通) ※該当者のみ
- インターネット公表確認書 (1通)
- 博士論文のインターネット公開について (1通)
- 論文目録 (1通)
- 論文要旨 (1通)
- 履歴書 (1通)
- 学位記表記文字等について (1通)

➤ 申請時提出書類一式は、別途、Wordファイルで提出すること

1) 論文調査委員会の構成について

- 3人以上(主査を含む)
- 2人以上は総合理工学府指導教員
- 1人以上は、他専攻、他学府又は博士課程を有する他の大学院の指導教員
- 上記以外の大学院、研究所等の教員等(博士の学位を有し、論文に関連する分野の研究業績がある者)を加える場合は、略歴書及び研究業績書を提出して、教授会での承認が必要

教務係

論文目録、論文要旨及び履歴書を学府教授会の前日までに構成員に公開

学府教授会(論文受理決定)

説明者

(甲)専攻主任/メジャー主任

(乙)紹介教員(内容説明も含んで3分程度)

論文受理決定の教授会の**11日前**
(土・日・祝を除く)までに提出

例)

9月末学位授与の場合は7月教授会

3月末学位授与の場合は1月教授会

《論文博士(乙)申請者》
教授会翌日の午前中に審査手数料を納付

教員

・論文審査付託

・公聴会、論文調査報告等の様式送付

公聴会の開催願²⁾
別途、電子ファイルでも提出

2)公聴会の**11日前(土・日・祝を除く)**までに提出。
原則は、総長からの審査命令通知受理後に提出するが、日程等の関係で前倒しを可とする

教務係
(学府長)

報告

学務部
(総長)

・論文受理決定
・論文審査付託

論文公聴会

論文調査委員会

論文審査委員会

(定足数は3分の2以上、出席者の4分の3以上の合票で合格)

論文調査報告書 1通³⁾
[(甲)様式1, (乙)様式3]

別途、電子ファイルでも提出

○ 承諾書(またはこれに準ずるもの)⁴⁾
○ 主論文・参考論文(該当者のみ)[製本版]⁴⁾ 1通
○ 主論文・参考論文 [Word, PDFデータ]⁴⁾ 1部

学位論文審査報告書⁴⁾ 1通
[(甲)様式2, (乙)様式4]
論文審査結果の要旨⁴⁾ 様式6-2 1通

4) 可否決定の教授会の**11日前(土・日・祝を除く)**までに提出

3) 可否決定の教授会の**11日前(土・日・祝を除く)**までに提出

教務係

論文調査報告書を学府教授会の前日までに構成員に公開

学府教授会(授与の可否決定)

※この際にやむを得ない事由等の確認・承認

主任教授
申請者

教務係
(学府長)

学務部
(総長)

学位授与決定通知

学位授与決定通知

審査結果報告及び公表確認書・論文データの提出

申請者は九大附属図書館の学術情報リポジトリに学位論文全文または要約を登録(国会図書館からネットワークによるデータ収集)
全文公開できない者は、その後やむを得ない事由が解消した後に直ちに、公開確認書を再提出する

論文内容の要旨、論文審査結果の要旨を印刷物にして文部科学大臣へ提出